

2018年3月1日

報道機関 各位

敬和学園大学



Keiwa College

**聖書研究の幅を大きく広げる
『Q文書—訳文とテキスト・注解・修辞学的研究』
(本学学長 山田耕太 著) 出版のお知らせ**

敬和学園大学長の山田耕太が、文部科学省の科学研究費研究成果公開促進費と本学の出版助成費を活用し、2018年2月に新約聖書学の専門書『Q文書—訳文とテキスト・注解・修辞学的研究』（教文館）を出版しました。

「Q文書」とは、マタイ福音書とルカ福音書を執筆する際に、マルコ福音書と共に用いたイエスの言葉を中心にした文書で、現在では残っていない「失われた福音書」とも呼ばれているものです。本書では、それを復元したギリシア語のテキストに日本語訳と注解をつけて、修辞学的分析を施しています。

「失われた福音書」を日本語で解説する本書は、今後の聖書研究の幅を大きくひろげるものとなっております。

ぜひ、貴媒体において広く周知・広報のご協力と、取材をお願いいたします。

＜教文館のホームページにて本書の紹介が掲載されています＞

<http://www.kyobunkwan.co.jp/publishing/archives/18715>

この書籍は本学図書館で所蔵しております。

また、著者である山田耕太への取材調整も可能ですので、ご連絡ください。

敬和学園大学 広報担当

広報入試課 小端、高山

Tel. 0254(26)3625、Fax 0254(26)3996

www.keiwa-c.ac.jp / koho@keiwa-c.ac.jp